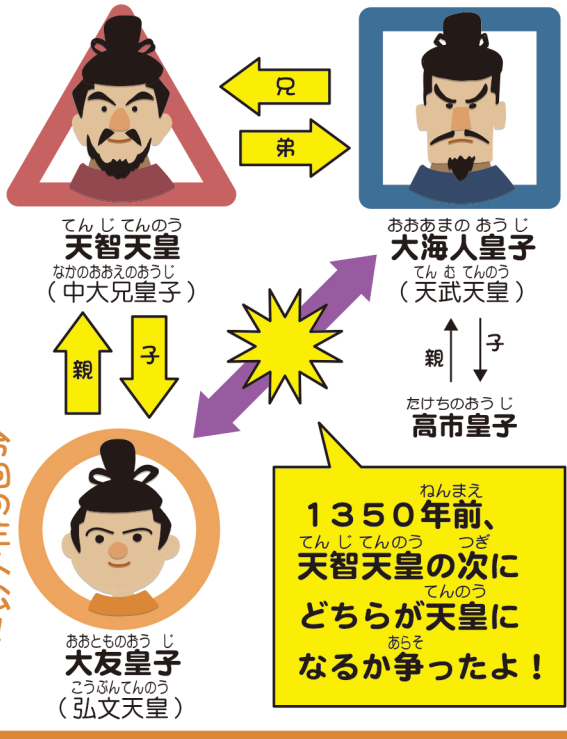
大友皇子と壬申の乱 すごろく 解説

「壬申の乱」って 知ってる？
実は、滋賀県の大津に関係があるできごとなんだ。
このすごろくは 遊びながら
大友皇子と壬申の乱のことを 知ることができるよ！
さぁ、みんなで歴史をたどってみよう！

登場人物

重要なのは３人！覚えておいてね！



遊び方

はじめに

この用紙の下にある すごろく用の「コマ」と「サイコロ」を
切り取って、「のりしろ」にのりを付けて組み立ててね！

ルール

★サイコロを振って、出た目の数進んでゴールを目指そう！

★イベントマスは **黄色い枠** の中の指示に従おう！

※イベントマスの「○○マス進む」「○○マス戻る」の指示で移動した時、
移動した先が再びイベントマスだった場合、このイベントは実行しない。

★すごろくのマスの色は、誰のできごとかを表しているよ！

- 大友皇子（弘文天皇）
- 大海人皇子（天武天皇）
- 天智天皇（中大兄皇子）
- 戦い

豆知識

すごろくに出てくる言葉の豆知識だよ！

豆知識 ❶ 「皇子」の読み方

このすごろくでは「おうじ」と読んでいるけれど、
「みこ」と読むこともあるよ。

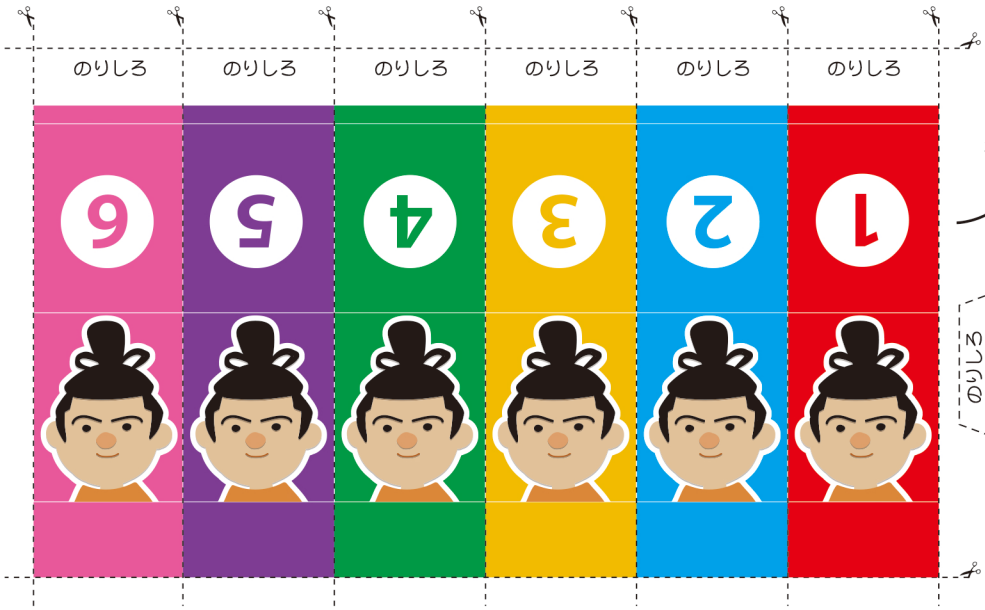
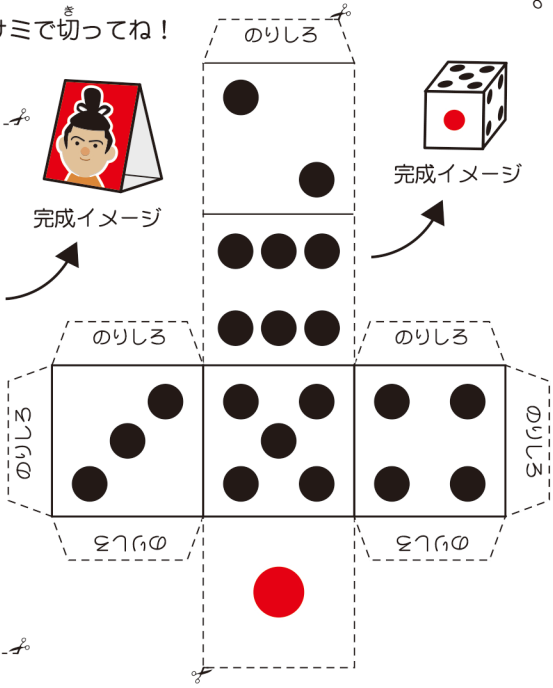
豆知識 ❷ 「山前」の場所はどこ？

正確な場所は今もわかっていないんだ。

豆知識 ❸ 「旧国名」

近江の国は今の滋賀県。河内は大阪府、山背は京都府、
大和は奈良県、伊勢・伊賀は三重県、美濃は岐阜県、
尾張は愛知県にあったよ。

●このすごろくは、壬申の乱 1350 年を記念して 2022 年 12 月に大津市歴史博物館が制作しました。

大友皇子と壬申の乱 すごろく用 コマとサイコロ

点線に沿ってハサミで切ってね！